



息長小学校だより

天野川



令和5年9月26日
第6号
文責 細井 貴



<https://okinaga-e-maibara.edumap.jp/>

1学期の学校評価から

			令和5年度 1学期	令和4年度 2学期	令和4年度 1学期
やさしく	1	自分のことを大切に思って生活している。	3.34	3.36	3.34
	2	人権意識が高まり、誰にでも平等に接する子どもが増えた。	3.44	3.41	3.48
	3	自分からあいさつをする子どもが増えた。	3.35	3.30	3.42
	4	友だちと助け合って活動する子どもが増えた。	3.50	3.56	3.66
	5	進んで学校をきれいにしようと、掃除に取り組む子どもが増えた。	3.35	3.40	3.63
かしく	6	自分の考えをはっきりとわかりやすく表現する力が高まった。	3.12	3.12	3.25
	7	主体的に学習活動に参加することができた。	3.00	2.90	3.24
	8	授業で主体的に対話を通して考えを深めていくことができた。	3.37	3.37	3.37
	9	授業中の約束が定着し、落ち着いて学習活動に取り組むことができています。	3.26	3.24	3.32
	10	読書を通して語彙を増やし、表現力が高まった。	3.13	3.06	3.22
	11	地域から学ぶ学習を通じて、地域を愛し誇りをもつことができた。	3.43		
たくましく	12	自分の身体の状態に関心をもち、健康であかるく生活できている。	3.37	3.34	3.42
	13	「立腰」や「四股ふみ」の取組を通して体幹を鍛えることができた。	2.80	2.78	2.87
	14	息トレや外遊びにすすんで取り組み、体力を高めていくことができた。	3.28	3.22	3.39
	15	目の指導（令和5年度 歯の指導）を通して、すすんで目（歯）を大事にすることができた。	3.30	3.07	3.25

※満点は4点。4点に近いほど評価が高い。

「やさしく」の評価から

- ・あいさつが昨年2学期よりも高まってきました。また人権意識も少し高まりました。
- ・全体的に高い数値で安定しています。

「かしく」の評価から

- ・子どもたちが友だちとの対話を通じて自分の思いや考えを深めていく学習ができてきました。また、落ち着いて学習に取り組む子が増えました。

「たくましく」の評価から

- ・県や市のお客さんから、子どもたちの授業中の姿勢がよいとほめられています。
- ・歯みがきが定着しつつあります。

「やさしく」の取組



みんなのあいさつの声が響く「グリーティングロード」を設定して、誰にでも進んであいさつする息長の子を育みます。この取組で自尊心と有用感を高めます。

「かしく」の取組



新聞を読む機会が減っているため、学校に配送されている「子ども新聞」をタブレットで読み、その記事から思ったことを話し合ったり、感想を書いたりする「よみトレ」をします。

「たくましく」の取組



水道に歯みがきチェックを、自主的にすすめています。また授業前や授業後に「立腰」を、体育の準備運動に「四股ふみ」を継続して行い、良い姿勢と「柔軟性」をさらに高めていきます。

「ふるさと大好き！ みんなきらきら！」の推進



2年生では、「ふるさときらきら学習」としてサツマイモの収穫体験を、6年生では、「山津照神社」の写生会を、地域の方とのふれあいを大切にしながら実施します。（裏面参照）